

2016(平成28)年4月27日

プレスリリース

東燃ゼネラル石油株式会社
問い合わせ先:
EMGマーケティング合同会社
広報CSR統括部
TEL:03-6713-4400

千葉工場における混合キシレン回収装置竣工について

東燃ゼネラル石油株式会社(本社:東京都港区、社長:武藤潤、以下「当社」)は、当社千葉工場(千葉県市原市、工場長:柿木寿、以下「当工場」)において建設中であった混合キシレン回収装置(生産能力年間23万トン、以下「本装置」)が竣工し、装置の運転を開始しましたのでお知らせします。

当社は中期経営計画(2013年2月に発表)において、コアビジネスの事業戦略の一つとして燃料油から化学品へのシフトを掲げてきましたが、本装置の新設はこの戦略に沿ったものです。キシレンはガソリン、化学品いずれの原料にもなりますが、本装置の稼働により、国内の石油製品需要が減少する一方で、今後中国を中心に化学品需要の増加が見込まれる中で製品需要の変化に柔軟に対応でき、原油の更なる有効活用が可能になると考えています。

以上



混合キシレン回収装置

東燃ゼネラルグループについて

エッソ、モービル、ゼネラルのサービスステーションを全国に展開する当グループは、東燃ゼネラル石油株式会社を中心に、原油の調達、石油・石油化学製品の生産・販売、電力供給などを行なっています。環境負荷の低減に取り組みつつ、エネルギーの安定供給と優れた製品・サービスの提供を通じて、活力ある社会の発展に貢献したいと考えています。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。

(<http://www.tonengeneral.co.jp>)